



発行所 秋田県合川町役場 責任者(廣報係) 杉浦佐一郎 (勤務課電話 4番・14番) [発行部数 2,600]

雨で一日とも中止

第9回町民体育祭

雨のため二日延期された第九回町民体育祭は、開催当日の六月二十五日になっても雨があがらず、ついに雨中で泥シンの体育祭となり、競技の全種目を終了することが不可能で中止という結果に終わった。

泥シコに悩む会場

二十三日の天候は薄曇りこととし、部落対抗綱引きとリレーは参加チームの熱意で雨の中のゲームを展開、綱引きは道城(二連勝)リレーは三里大内沢チームがそれぞれ優勝した。晴れるかと期待した天気も次第に悪化し、本部でもついに強行を断念、部落対抗綱引きの終了とともに山会長(町長)がマイクを通じて大会を中止することを宣言して散会することとなったが、今年こそはと張り切っていたチームや、会場いっぱいにつめかけた大観衆にとっては、うらんでもうらみ切れない無情の雨であった。

新人が4名当選 農委選挙おわる

七月十九日の任期満了にともなう農業委員の改選は去る十五日に行なわれたが、本町でも八日から十一日まで告示期間中に定員二十一人に対し二十四人が立候補、激しい選挙戦を展開、十五日午後七時半から役場で開票が行なわれ、午後九時半過ぎ次のとおり当選者が決定した。(数字は得票数を示す)

- 前) 道城 二四二 三浦基四郎(無)
- 前) 三木田 二二七 近藤惣太郎(無)
- 前) 李岱 二一〇 後藤 要助(無)
- 前) 下杉 二二八 工藤彦之丞(無)
- 前) 上杉 二一〇 松岡 卯助(無)
- 前) 羽根山 二一〇 小田 信一(無)
- 前) 木戸石 二〇八 吉田 芳雄(無)
- 新) 川井 二〇一 安部倉之助(無)
- 前) 増沢 一九八 成田 作松(無)
- 元) 李岱 一九七 工藤 善市(無)
- 元) 上杉 一九四 新田喜左衛門(無)
- 前) 新田目 一九二 伊東七郎兵衛(無)
- 前) 杉山 一八九 松橋彦左衛門(無)
- 前) 三里 一五三 小沢 三郎(無)

赤痢予防七カ条

- 一、手洗いの励行
- 二、ハエ、ネズミの駆除
- 三、便所の改善
- 四、生水、生ものに注意
- 五、暴飲、暴食を避けよ
- 六、下痢したら赤痢と疑え

84.23%の成績 農委選挙の投票率

こんどの農業委員選挙はいっばんに低調と各方面でいわれているが、本町の場合は定員を上回る候補者が出て激しい競争となったせいか、これらの予想を裏切って他の選挙投票率に匹敵する八四・二三という好成績を示したが、各投票区ごとの投票率は次のとおりであった。

- ① 羽根山 八七・二一%
- ② 増沢 八六・七七%
- ③ 三木田 八六・六四%
- ④ 李岱 八五・九八%
- ⑤ 鎌沢 八五・二二%
- ⑥ 木戸石 八四・七九%
- ⑦ 根田 八三・八一%
- ⑧ 上杉 八三・六一%
- ⑨ 新田目 八三・五六%
- ⑩ 川井 七八・〇八%
- 計 八四・二三%



水の事故防止

「アッあぶない」水の事故防止 子どもの水をから守ろう

- ① 遊び盛んなり、川や海へ出かける機会が多くなる、それにつれて水におぼれる事故もふえてくる。
- ② 砂利などが取り取られていないと、前の年の事故を防ぐためには、家族が次の点に気を配ることがたいせつである。
- ③ 子どもたちだけで遊びに行かせないようにし、必ず適当な指導者をつけるようにつくこと。
- ④ 準備運動をさせること。
- ⑤ 疲れないうちに水からあがらせること
- ⑥ 遊びに行く場所と、帰宅時間、グループの名前などをメモに必ず書かせておくこと。

合川中 今秋に完成 入札終了工事に着手

町では、今春合川中学校の特別教室および体育館を建築する計画を進めてきたが、このほど行なわれた指名競争入札の結果、特別教室は五業者、体育館は四業者を指す結果となった。

町ぐるみで防犯を 県民運動実施中

町では、県内ではこのところ暴力窃盗犯がふえるので、戸締りや青少年の非行が目立っているが、県民の注意を促すべく、町ぐるみで防犯運動を実施中である。

水死事故の防止

ことしに入ってからすでに昨年同期をオーバーするほど、幼児や学童が水の犠牲になっているが、危険な池や用水路などには必ずサクなどを設けて事故を未然に防止するほか、水泳ぎに行くときにも保護者や泳ぎに自信のある人といっしょに行き、子どもたちを監視し、習熟するようにすること。

成人病の検診を 受けましょう!!

高血圧やガン、心臓病などのいわゆる「成人病」は早期に発見し、早期に治療することがいかに大切なことかみなさんすでにご承知のことと申します。県民健康センター、ひまわり号が次の日程で町民に検診することになりましたので、検診を希望される方は大至急お申し込み下さい。

- 検診日 八月三十日、三十一日、九月一日の三日間。
- 検診場所 合川町役場前。
- 検診料金 一名につき四〇〇円(但しその半額は町で負担するので、本人の実質的な負担は二〇〇円です)
- 申込期限 七月三十一日まで。
- 申込先 役場町民課衛生係。

三浦団長再任

町消防団では、このほど副団長として、任期満了にともなう団長の推せん会を開いたが、満場一致で現団長三浦基助氏を推せんした。なお、三浦氏は二期目の

造林用苗木の申込受付

造林用の苗木は年々その需要が増加する半面に苗木生産量の減少などでみなさんの申し込み量を満たせない実情でありましたが、当組合ではこの対策として、早期に苗木の申し込みを受け付けて需給調整を行ない、造林事業の円滑をはかることになりましたので、ことしの秋および明年春に造林を予定している方は次の要領によって申し込みして下さい。

- 植栽する時季(今秋か来春かの別)
- 樹種および本数
- 申込み期限 七月三十一日まで(当組合まで書面または電話で)

合川町 森林組合

団長就任、任期は四十年七月九日までである。

ありがとうございます

係では、町出身の方約二百名(七月一日現在)の家族や友人からの依頼により広報紙をお送りして、郷土のニュースをお知らせしておりますが、このほど次の方々から「広報をありがとう」との送付料にお便り下さり、誠にありがとうございました。

- 秋田市中谷地町四二 庄司弘太郎
- 二〇〇円
- 横須賀市追浜東町三〇二 十一 金田広治
- 五〇〇円
- 横浜市鶴見区小野町一 日本鋼管鶴見寮内 松岡 彰
- 二〇〇円
- 水戸市石川町四、〇〇二 成田 啓五

秋工(定)が団体で三連勝

東北高校ボクシング大会終る

第十七回東北高等学校ボクシング大会は、去る五日から四日間合川高校体育館で行なわれたが、八日の個人戦各級決勝戦を最後に四日間わたった熱戦の幕を閉じた。団体戦では秋田工業定時制が予想どおり三連勝を挙げ、八月一日から新潟県新潟市で開かれる全日本高校選手権大会の出場資格を得たほか、個人戦各級の一、二位の選手も同大会に出場することになった。

秋田勢が大活躍

団体戦は予想どおり秋田にわたり、合川高校を会場青森両県の対抗となり、リと、同校特設リングに熱も無敗で顔を合せたが、結が、同大会関係者たちは町局秋田工業定時制がフライをあげての歓迎ぶり、とくパンナム、フェザーの三つの協力、観衆のりっぱな態度を破り十五、十六回大会に続き、三年連続優勝という偉業をなした。

町の歓迎に

関係者から礼状

本町では、はじめての東北大会「第十七回東北高校ボクシング」は別項のとおり五日から八日までの四日間個人戦は、各級とも東北地区チャンピオンをかけた試合にふさわしい熱戦を展開、満堂の観衆を魅了した。



リング上での熱戦

わが町易く報道して読者から好評をくわけております。発行部数が少ないので書店ではごく少数ですが、町内であらたにご希望の方があれば広報係であつせんいたしますから七月末日までにお申し込み下さい。なお、この広報誌は一部四十円となっております。

優勝は鷹巢中に

=郡市中陸上=

六日の開催日が雨で延期された北秋田郡小中学校陸上競技大会は、去る十六日合川中学校グラウンドで再開された。この日も午後から雨となり、出場した各校選手ともグラウンドの悪条件になやまされながら競技をつづけ、午後二時すぎに散会した。各校別および本町関係選手の結果は次のとおり。

- 希望者はお申込みを
- 秋田県広報協会では昨年来、月刊の広報誌、「あきた」を発行し、県政や県のできごとをはじめ県内市町村のいろいろなニュースを
- ◆総合成績
 - ①鷹巢中五十五点
 - ②真中中五十一點
 - ③扇田中四十六・五點
 - ④合川中四十點
 - ◆本町関係

稲作

天候不順のため、生育が軟弱になっているので、水温、地温を高めるように心がけ、丈夫な稲を作るようにすること。

生育がおくれているところは、除草が終り次第中干しを行ない、根の養分吸収をさかんにすること。

中干しは、根の健全化だけでなく、倒伏防止にも役立つが、砂質田、ろう水田、生育不良田の場合あまり効果が期待できないので

注意すること。

◆中耕除草機をかけた後にPAM、MCP、BPAなどの除草剤を使用する場合はできるだけ日中の気温の高いとき、稲自体からぬようにして規定量を散布すること。

◆生育がおくれている稲には使用量をへらすか、あるいは使用を中止するようにすること。

◆生育をすすめるために追肥をしている農家に追肥が、これからの追肥は稲の生育をおおしくし、病害虫の発生をまねく原因となる

から極力ひかえること

◆今後、気温の上昇にともなう、葉イモチ病の発生が予想されるが、早期発見につとめ防除体制に万全を期すこと。

◆イモチ病をできるだけ早く発見するには、上から二、三枚目の葉っぱに注目すること。もし発生を見たらすぐ「プラエスM粉剤」を散布すること。

今月の農作業

◆ナスは下枝が密生するとアブラムシの発生が多くなるので、果実の色付きも悪いので、無駄な下枝は早目にカキ取って三本仕立とすること。

◆トマトの主枝を一本仕立とした場合は、できるだけ早く側枝カキをすること。

◆馬鈴薯のエキ病は、開花期前後からはげしく発生するので、この時期には薬剤散布をおこなうこと。

◆薬剤は銅剤が効果が大きく、その上銅の刺激作用もあって増収効果も大きい期待できるものである。

◆テントウムシにはひ酸石灰の二五〇倍液の散布をする効果がある。【農業改良普及だより】より

温泉で楽しい1日

=学級の研修=

町公民館では、去る十六日今年度の「ことぶき」学級級修動修を、公民館職員と参加した松橋町議会議長さん、鹿角郡大湯温泉会館で実施した。

ことぶき学級は、公民館が町内の六十歳以上の温泉気分を一日を楽しく過ごして午後六時半過ぎ全員無事に帰町した。

象潟〜鳥海山で

第四回青年野外研修

町公民館が過去三回にわたり実施してきた青年野外研修は、年々参加者もふえ好評を博しているが、第四回目をあたるとして、象潟、鳥海山方面で行なうことになり、いま準備が進められている。

公民館の計画によると、日程は七月二十六〜二十八日までの二泊三日、第一日は合川駅発午前六時三十分、象潟着正午ごろ直ち四時特発バスで鳥海山中腹のほこ立に向い、さらに徒歩二時間半で七合目の御浜荘へ午後四時半到着宿泊、第二日は、午前七時出発山頂着九時半、山頂付近を探索の後下山、ほこ立よりバ

火の用心



火の始末 人に頼むな任せな!!

〔火事!!と云えば合川〕これは応援にかけつけたある町の消防団員がフツ洩らした言葉だ。何んとわが町に火災の多いことだろう。おそらく、郡内一いや県内一なのではあるまいか……。ことしに入ってからすでに7件(内山林火災1件)の火災が発生した。月に一回ずつ火事が起きている計算になる。

現在までに12棟半13世帯の住家と9棟の非住家を焼き、57人が焼け出され2,000万円が灰になってしまった。

恐ろしい火事から町を守るために、町民一人一人がもっとも火に注意しよう……。火災の町合川の汚名返上のためにも……。

〔写真は増沢の火事現場〕

慶弔だより

自三八、六、一
至三八、六、三〇

出生(一一)
おめでとう。ご健康をお祈りいたします

純一、誠一長男、李信松岡匡弘、哲五郎孫、金沢庄司麻由美、六郎孫、増沢平川好美、好雄四男、李信木村由記美、与市郎孫、同松岡一仁、善二郎孫羽根山木村栄子、信夫姪、李岱

死亡(四)

鈴木忠寿、喜市孫、福田正田久美子、勲長女、上杉伊藤千春、三郎孫、杉山田福岡友子、四郎二女、三里

たずね

次の方々に広報を郵送しましたところ、転居先不明のため返送されてきました。ご家族、友人等現在所がわかりの方は係までお知らせ下さい。

福田幹雄
松岡敏二
成田速男
永井文夫
藤島祐幸
藤島三郎
鈴木善助
福岡洋子
斎藤久蔵
成田尚一
佐藤猛
今泉喜代三
小田清志

婚姻(二四件)

庄司 盈 駅前
村尾 敦子 大館市
清水 健助 駅前
清水 朋子 駅前
津幡 トシ 比内町
高橋 富男 道場
長岐 富子 秋田市
成田 富子 李岱
石川ノブ子 上小阿仁
杉淵千代実 増沢
山田ミヅ子 阿仁町
佐藤金次郎 上小阿仁
村井ヒデ子 小川井
吉田 久二 大館市
島田 良子 大館市
藤島 誠 木戸石
松岡 年子 藤島町
関 和七 上杉
越前谷悦子 阿仁町
福岡 利克 三里
高瀬 ノブ 十和田町

おしらせ

住宅改修資金の貸付(カヤぶき屋根改修を含む)の受付が行なわれております。従来の国民年金積立金の貸付制度がこんど住宅金融公庫で取扱いに改正されたものです。

受付は七月三十一日までですが、借受けを希望の方は詳しいことについて役場建築係、または町内の各農協にお問い合せ下さい。

企画建設課